

INFORMATION NOW

インフォメーション・ナウ



日頃の小さな心掛けが、ごみを減らす大きな力に。毎日の暮らしの中で、「これっばつちのゴミじゃ、ごみは減らないわよ。」と気に掛けないことが多くありませんか？しかし、「チリも積もれば山となる。」とこのごみを減量を少しづつ始めましょう。

● お買い物は、いつも片手にマイバッグ
「レジ袋を節約したって、そんなにごみは減らないんじゃない？」

A 1枚のレジ袋はとても軽いものですが、全国の平均では1世帯あたり1週間に8・4枚受け取っているの、狭山市だけでも1年間で約2千600万枚、何と約210tのレジ袋を使用していることになりました。

Q よいことだとは思いますが、面倒くさくて。

A 買い物袋を持っていくことを毎日の習慣にしてしまえば、特に面倒なことではありませんが、実際の行動に移れない人が多いようです。気に入った買い物袋を購入すると、家にあるレジ袋を小さくたたんでハンドバッグに入れておけば、仕事帰りの買い物の際にも便利です。

レジ袋はごみ袋に使ったり、濡れたものの携帯用など、皆さんの家庭ではいろいろな工夫して再利用されていますが、台所の隅で眠っている袋もあるのでは？
もし、皆さんが1世帯あたり毎週

1枚「レジ袋いりません」と受け取らなかつたら、狭山市だけでも年間で約25tのレジ袋節約効果があるのです。

● もやうごみには出さないで、「雑紙」

Q 「雑紙」ってなに？

A 雑紙とは、基本的に新聞・タブンボール・牛乳パック以外で資源となる紙の総称です。
雑誌、単行本、文庫本、ノート、パンフレット、空き箱、お菓子の箱、ティッシュペーパーの箱（取り出し口のビニールは取り除く）、包装紙ポスター、通信販売カタログ、カレンダー（とじ具の金属類を外す）、はがき、封筒（窓付き封筒のビニールは取り除く）、紙袋（紙以外の取っ手

は外す）、メモ用紙、名刺など、皆さんの家にもたくさんある紙のことです。
Q じゃ、どんな紙でも出してよいの？

A 再生できない紙や、紙に付いている付属品もあるので注意してください。
ビニールコート紙、紙コップなどの

ワックス加工紙、油紙、写真、合成紙、防水加工紙、感熱紙（ファックス用紙）、裏カーボン紙、ノーカーボン紙、粘着テープ類、ファイルの金具、金属クリップ類、フィルム類、プラスチック類、泥や油、食品で汚れた紙などは出さないでください。

A さい。雑誌にはさまで出してください。
問い合わせ：ごみ減量・資源リサイクル推進チームへ内線3631

